

日吉津村熟議「放課後、休日の子どもの姿」アンケート集計

令和4年10月20日(木)

■アンケート提出者：21人

A 保護者	B 学校職員	C 地域住民・その他
3人	5人	13人

①自分の考えや意見を出せましたか。

1. しっかり出せた	2. まあまあ出せた	3. あまり出せなかった	4. 出せなかった
12人	9人		

②いろいろな立場の方の想いや考えを知ることができましたか。

1. よくできた	2. まあまあできた	3. あまりできなかった	4. できなかった
16人	5人		

■日吉津村熟議「放課後、休日の子どもの姿」感想

○休日や放課後の子どもの姿について、村の方がそれぞれ想いを持っておられて、子どもにこういう風に育てほしいという願いを持っておられることが分かった。日吉津村のことを良くしていきたいと考える人が多いのは強みになると思った。

○「子どもしかるなきた道だ」をあいことばに考えました。みんなが子どもだった。そのとき子どもはかわっていない。でも…。そんなことを考えたら時間となりました。楽しい時間が過ごせました。

○いろいろとお話をうかがうことで、今の子どもたちの姿への見方が少し変わったように思う。昔は良かったと思いがちだが、今の子どもたちは今を自分なりに一生懸命楽しんでいるだろう。ただ、環境的な条件が少し充実すれば、より多様な楽しみを得、豊かな成長につながると思った。

○様々な年代、様々な立場からの意見が聞けて楽しかった。自分が普段気にしている事などに共感が得られ安心した。

○いろいろな立場の方から意見が聞け、大変勉強になりました。いろいろなアイデアも出て、気づくことがたくさんありました。何よりも顔見知りになれ、大収穫でした。

○昔の遊びを体験してほしいという思いが強くなった。今だから余計に楽しく、強く印象に残るのではないかと思う。

○昔の子供、今の子供で、大人と子供、大人と大人、子供と子供、それぞれの距離感や考え方の違い、ふれ合い度、関係性などあらためて感じ、考えさせられた。

○大人が考える「良い子」のステレオタイプを推し進めるのではなく、現代の多様性を加味した上で、手助けできる事を考えるべき。

○安全安心な遊ぶ場所を子ども達に提供してあげる事。又、地域で見守りながら育てる事が大切としました。

○地域での拓ける子を育てる。今の昔も楽しめる共通ワードとして関わっていきたいです。皆さんが笑顔で話される姿はすばらしかったです。ありがとうございました。

○日吉津の子どもたちが育つために、できる手伝いがあれば参加していきたくて思いました。(楽しい体験を！！)

○様々な立場からの意見を聞くことが出来てよかった。地域の方々がこんなに子どもたちのことを考えていてくれると思うと親としてうれしく感じました。

○昔のままが良いわけではなく、今日的な状況に対応した休日の過ごし方があると考えた。

○たくさんの意見が出てとても楽しかったです。今日のような話し合いを続けると地域・学校が同じ方向に向かっていけます。子どもたちにもきっとプラスになりますね。

○子供の頃を思い出せて良かったです。楽しかったです。

○初めて参加しました。皆さんと話しが出来て本当に良かったです。又気付かない部分も聞いて参考になりました。

○今の子供と自分達の子供の時代には色々と差があるなと感じました。それが時代の流れかな。

○特にありません。頑張ります。

○村の施設等について、どのようにするか話し合い、他の市町村を見学、視察すれば良いと思う。

○子供の笑顔を見るとおじーちゃんもよろこびが出る。

○過去、昔を思い出しながら意見交換できた。昔と現在を同一に語る事、現実にはできない事はないが、現在できる事の参考になるのではないかと感じた。昔と同じ事はできないが形を変えて、今できる事はないか考える良い機会となった。具体的な形に一步でも近づければと思う。